



# LOGOSTRON 100 *Ti*

インストラクションマニュアル



neten



## 主な特徴

**1年分の発信を、わずか3日で。**

精緻に、自在に意識をデザインし  
より広範囲に、一気に場の空気を変え、  
人々の意識を速やかに最適化する高い発信力。

会社経営など、多くの人々と関わる方の  
プロフェッショナルユースにも応え  
**公に対する意志の発信を加速する。**

それが、ログストロンKシリーズ【ログストロン100Ti】です。

## マニュアルについて

ログストロンという製品は、お客様とともに、常に進化を続ける装置です。  
日々、ログストロンによって意識の変化があり、そこから様々な体験が寄せられます。

そうした、ユーザーの皆さまの声によって、neten株式会社スタッフも日々意識進化し、  
ログストロンという製品の理解が深まっていきます。また、その理解度に応じて、  
この使いこなしマニュアルの内容も日々進化していきます。

ログストロンは、ユーザーがシステムの一部であるオートポイエーシスなシステムです。  
その使いこなし方法もまた、日々進化するものです。

ログストロンという装置を深く理解し、お客様の意志実現に向け、自在に使いこなせるよう、本マ  
ニュアルをお役立て頂ければ幸いです。

最新版の使いこなしマニュアルは、

[ログストロン製品のユーザーサポートサイト](#) トップページ → [使い方マニュアル](#)

に掲載されています。

neten株式会社

neten



## マニュアルの構成について

本製品のマニュアルは以下の2章に分けて構成されています。

1. インストラクション編(取扱説明書)
2. 使いこなし編

## インストラクション編について

インストラクション編は、製品をご利用になる前の

- 組み立て・接続
- 初期設定
- 基本操作

などを安全かつ確実に行っていただけるよう基本的な使い方をご案内しております。

## 使いこなし編について

使いこなし編では、

- 作用機序や原理
- 意識と現代テクノロジーの接点
- 神話につながるストーリー
- 製品名に込められた意味
- 基本的な使い方
- 応用的な使い方
- 構文の内容について

など使いこなす上で気になる情報を

LOGOSTRON-Supportサイト上で日々更新しています！

マニュアル(インストラクション編、使いこなし編)は、製品ご購入時点での最新版を製品同封物でご案内しておりますが、お客様からのお問い合わせを反映して日々内容を充実させております。

最新のマニュアルについては下記サイトよりご確認ください。



## 使いこなし編を活用いただくために

使いこなし編は、ロゴストロンテクノロジーを理解するための概念や、ご自身でより深く学べるe-ラーニングのリンクを掲載することで、ロゴストロン製品を使いこなしていただくためのガイドブックとして制作されています。

ロゴストロン製品は、買ったままの状態でお使いいただいても、十分な性能を発揮できるとは限りません。

ロゴストロン製品の使いこなしに必要な周辺知識をしっかりと身につけて頂き、ロゴストロン製品と自在にリンクできる自分へと意識進化してゆく必要があります。

e-ラーニングの自主学習を通じて、この製品の裏側にある深い理論や考え方を受け取るようにしてください。ロゴストロンとそのバックグラウンドに広がる全容を理解することで、この装置を自在に使いこなせるようになっていくように設計されています。

使いこなしマニュアル中にe-ラーニングのリンクが出てきたらぜひ開いて見てください！



---

## マニュアルの目次

---

<b>主な特徴</b>	<b>2</b>
<b>マニュアルについて</b>	<b>2</b>
マニュアルの構成について	3
インストラクション編について	3
使いこなし編について	3
使いこなし編を活用いただくために	4
<b>インストラクション編</b>	<b>8</b>
<b>お使いになる前に</b>	<b>8</b>
同梱物の確認	8
安全上のご注意	9
使用上のご注意	11
電源について	11
お手入れについて	11
修理について	11
設置について	11
その他の注意について	12
各部の名称と働き	12
各部の名称	12
各種表示の意味	13
ディスプレイに表示される情報について	13
作動ランプの色について	13
ファームウェアのバージョンについて	14
接続のしかた	15
SDHCカードの挿入	15
ゼロ磁場プレートコイルの接続	15
電源ケーブルの接続・主電源の入れ方	16
<b>使い方</b>	<b>17</b>
基本操作	17
発信について	17
紙のせについて	17
設定変更について	17
各種設定の変更をする場合の手順	17
リピート設定	18



電源の投入動作設定	18
輝度設定	18
発信中表示設定	18
再生スピード設定	19
設定の記憶について	19
データ拡張子・ダウンロード可能ファイル数について	19
ゼロ磁場プレートコイルの使い方	20
お手入れについて	20
<b>困った時に</b>	<b>20</b>
故障かなと思ったときに	20
ご使用に関してよくいただく質問	21
主な仕様	23
修理とアフターフォロー	23
お問い合わせ先	24
<b>使いこなし編</b>	<b>26</b>
<b>ログストロンについて</b>	<b>26</b>
意識が現実を創造する	26
ログストロンへの理解が結果につながる	26
<b>ログストロン100Tiとはなにか</b>	<b>27</b>
ログストロン100Tiの作用	27
ログストロン100Tiの効果	28
ログストロン100Tiの結果	29
ログストロン K シリーズについて	31
<b>作用機序と原理</b>	<b>32</b>
基本的な仕組み	32
ログストロンシステムの構造	32
ログストロン発信機の性能の違い	34
ログストロン性能比較	38
周波数発振モジュールの違い	39
ファイル数の違い	40
倍速対応	41
倍速になると、シューマン共振から離れる？	42
平均周波数	43
コイル形状	45
電源	45
発信速度について	46
ログストロンLと大型機の違いについて	46
<b>Kシリーズによる産霊のエネルギー</b>	<b>47</b>



---

「K,L,N」と「天、人、地」	47
人と天をつなぐ周波数	49
<b>構文の内容について</b>	<b>49</b>
<b>基本的な使い方</b>	<b>50</b>
構文の発信方法	50
Mシステム利用のしかた	50
Mシステムを開く方法(大型機とL併用)	51
紙のせ	54
オリジナル構文について	54
<b>応用的な使い方</b>	<b>55</b>
水などへの転写	55
逆作用とは何か	56
実現しやすい構文 —意志と願望の違い—	57
構文の発信期間について	58
<b>よくある質問</b>	<b>59</b>

---



# インストラクション編

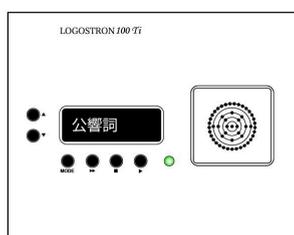
## 1. お使いになる前に

### 1.1. 同梱物の確認

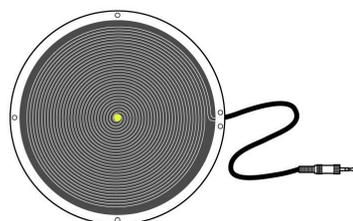
まずはじめに、製品の同梱物をご確認ください。

1. ログストロン100Ti本体
2. ログストロン100Ti 電源ケーブル
3. ゼロ磁場プレートコイル
4. SDHCカード
5. ミニ言玉手箱 4個
6. ログストロン100Ti 専用ケース
7. システムアカウント発行書(新規の方のみ)
8. ログストロン100Tiインストラクションマニュアル(本紙)

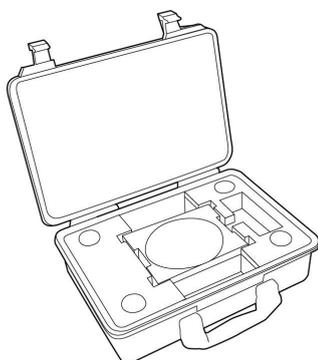
#### 1、梱包内容



ログストロン100Ti本体



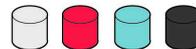
ゼロ磁場コイルプレート



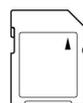
ログストロン100Ti専用ケース



ログストロン100Ti  
電源ケーブル



ことなまてぼこ  
ミニ言玉手箱 4個



SDHCカード  
お届け時はログストロン100Ti本体右側面に  
セットされています



## 1.2. 安全上のご注意

**必ずお守りください。**

注意: 感電防止のため、パネルやカバーを外さないでください。

この機器の内部には、お客様が修理/交換できる部品はありません。

修理は、弊社お客様サポートセンターに依頼してください。

誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を、次の表示で区分して説明しています。

 **警告** 誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷に結びつく可能性があるもの。

 **注意** 誤った取扱いをしたときに、傷害または家屋・家財などの損害に結びつくもの。

絵表示の意味(絵表示の一例)

	注意(警告を含む)を促すものです。例えば、  「感電注意」を示しています。
	禁止行為を示すものです。例えば  は「分解禁止」を示しています。
	行為を強制したり指示したりするものです。例えば  は「プラグを抜くこと」を示しています。

警  告	
この機器は日本国内専用です。必ず100V、50Hz・60Hzの商用電源でご使用ください。 海外で使用する場合は、弊社サポートに相談してください	
この機器を分解、改造しないでください。感電の原因となることがあります。内部の点検や修理は弊社サポートにご依頼ください。	
電源コードは、必ず付属のものを使用してください。 また、付属の電源コードを他の製品に使用しないでください。	
電源コードに傷がつかますので、電源コードを無理に曲げたり、電源コードの上に重いものを載せたりしないでください。	
電源プラグの抜き差しはプラグの部分を持って行ってください。	



濡れた手で電源プラグにさわらないでください。 感電することがあります。	
定期的に電源プラグがしっかりささっているか、ほこりやゴミがたまっていないか点検してください。コンセントとプラグの間にたまったほこりが湿気を帯びて、通電している電気によって発火することがあります。	
この機器に、異物(燃えやすいもの、硬貨、針金など)や液体(水、ジュースなど)を絶対に入れないでください。	 
次のような場合は、直ちに電源を切って電源コードをコンセントから外し、修理を依頼してください。 ○電源コードやプラグが破損したとき ○液体や異物が内部に入ったとき ○機器が(雨などで)濡れたとき ○異音が出たり、異臭がしたとき	

 <b>注 意</b>	
次のような場所での使用や設置・保管はしないでください。 ○直射日光の当たる場所、暖房器具の近く、発熱機器の上など ○水気の近く(風呂場、洗面台、濡れた床など)や湿度の高い場所 ○雨に濡れる場所 ○ホコリの多い場所 ○振動の多い場所	 
この機器の通風孔をふさがないように設置して使用してください。(通風孔のある機器)	
この機器を落としたり、強い衝撃を与えないでください。	
この機器の上に乗ったり、重いものを上に置いたりしないでください。	
雷が鳴りだしたら、電源プラグに触れないでください。 感電の原因となることがあります。	
この機器を直射日光の当たる場所や、湿気、ほこり、油煙、湯気の多い場所には置かないでください。	
安定した場所に設置してください。ぐらついた台の上や傾いたところなどに置くと、落下によりけがの原因になることがあります。	
この機器をご使用の際は、使用温度範囲(0℃~40℃)をお守りください。	



## 1.3. 使用上のご注意

「安全上の注意」以外に、次のことに注意してください。

### 電源について

- 雑音を発生する装置(モーター、調光器など)や消費電力の大きな機器とは別のコンセントを使用してください。
- 接続するときは、誤動作や機器の破損を防ぐため、必ずすべての機器の電源を切ってください。

### お手入れについて

- この機器のお手入れをする際は、柔らかい布で乾拭きするか、強く絞った布で汚れを拭き取ってください。汚れが激しいときは、中性洗剤を含んだ布で汚れを拭き取ってから乾拭きしてください。
- 変色や変形の原因となりますので、ベンジン、シンナーおよびアルコール類は、使用しないでください。

### 修理について

- お客様がこの機器を分解したり改造された場合、性能について保証できなくなります。また、修理をお断りする場合もあります。
- 修理後、記憶した内容が失われることがあります。大切な記憶内容は、お客様ご自身でバックアップを取っておいてください。修理するときには記憶内容の保存に細心の注意を払っておりますが、記憶内容が復元できない場合もあります。失われた記録内容の修復に関しましては、補償も含めご容赦ください。
- 弊社では、この機器の補修用部品(製品の修理に必要な部品)を、製造打切後、5年間を目処に保有しています。この期間を修理可能の期間とさせていただきます。
- なお、保有期間が経過した後も、故障箇所によっては修理可能の場合がありますので、お買い上げ店、または弊社サポートにご相談ください。

### 設置について

- この機器の近くにパワー・アンプなどの大型トランスを持つ機器があると、ハム(うなり)を誘導することがあります。その場合は、この機器との間隔や方向を変えてください。
- テレビやラジオの近くでこの機器を動作させると、テレビ画面にノイズが出たり、ラジオから雑音が出ることがあります。その場合は、この機器を遠ざけて使用してください。
- 直射日光の当たる場所や、発熱する機器の近く、閉め切った車内などに放置しないでください。変形、変色することがあります。

neten



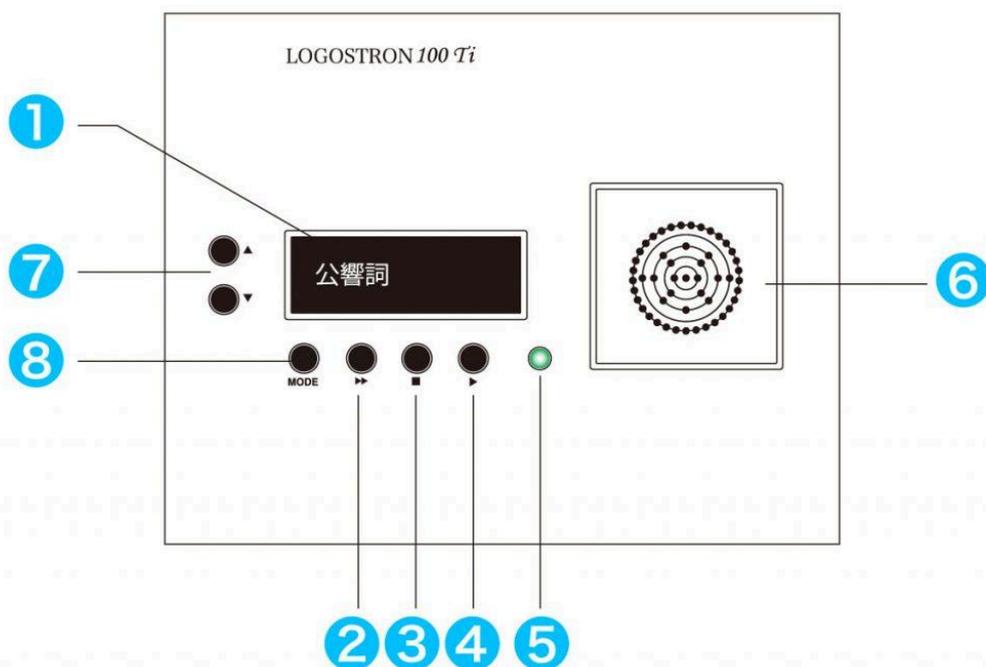
- 温度・湿度の極端に違う場所へ移動させると、機器内部に水滴がつく(結露する)ことがあります。そのまま使用すると故障の原因になりますので、結露がなくなるまで数時間は電源を入れずに放置し、その後に使用してください。
- 本製品を使用するときは(外付けコイルがある時はそれも含めて)、ペースメーカー植込み部位の上に近づけることは避けて下さい。もし使用中に身体に異常を感じた場合は使用を中止し、体調が回復しない場合には、直ちに医師の診察を受けて下さい。

## その他の注意について

- 故障の原因になりますので、ボタン、つまみ、入出力端子などに過度の力を加えないでください。
- ケーブルの抜き差しは、ショートや断線を防ぐため、プラグを持ってください。
- この機器は多少発熱することがありますが、故障ではありません。

## 1.4. 各部の名称と働き

### 各部の名称





- ①ディスプレイ:様々な情報表示されます。構文ファイルの発信中は、発信しているファイルタイトルが一定間隔で表示されます(例:公響詞)。また⑧MODEボタンで各種設定を変更する際に設定項目が表示されます。
- ②スキップボタン:ボタンを押した回数だけ発信するファイルをスキップします。
- ③停止ボタン:構文ファイルの発信を停止します。
- ④スタートボタン:構文ファイルの発信をスタートします。
- ⑤作動ランプ:作動状況を示しています。  
緑色 ……正常  
点灯なし……異常(構文ファイルの発信が行われていません)
- ⑥コイル部分:真下にコイルが内蔵されています
- ⑦コマンドボタン:⑧のMODE ボタンで設定の変更をする際、様々な値を変更します。
- ⑧MODE ボタン:各種設定の変更ができます。  
※基本的には初期設定のままお使いいただくことができます。

## 各種表示の意味

### ディスプレイに表示される情報について

ログストロン100Tiのディスプレイに表示されるのは、Mシステムで登録した構文のファイルのタイトルです。

ログストロンLの場合は、ディスプレイに構文ファイルのタイトルが表示されるタイミングと、その構文ファイルのログストロン周波数の発信は同時ではありませんが、100Ti以上のKシリーズのログストロンは、ディスプレイにタイトルが表示されているタイミングでその構文ファイルのログストロン周波数を発信しています。

### 作動ランプの色について

作動状況を示しています。

緑色 ……正常

点灯なし……異常(構文ファイルの発信が「行われていません」→[「困った時に」](#)をご参照ください。



### ファームウェアのバージョンについて

ログストロン100Tiのスイッチを一度OFFにした後、再度スイッチを入れるとログストロンのバージョンが液晶画面に表示されます(下写真)。

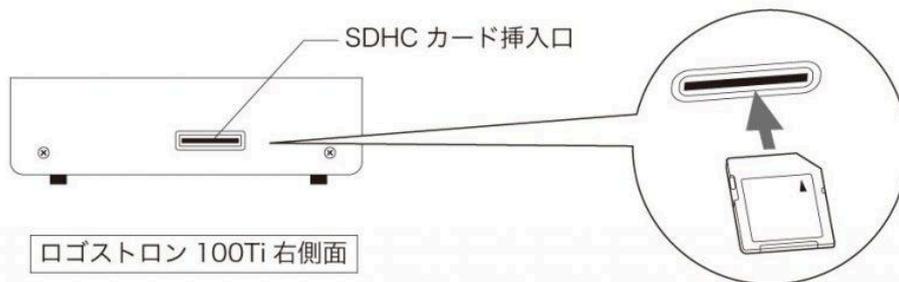
現在(2018年6月時点)のログストロン100Tiのバージョンは、『2.0』です。  
旧型のログストロン100で表示されるバージョン番号は違う場合がありますが情報の発信に関してファームウェアバージョンによる違いはありません。



## 1.5. 接続のしかた

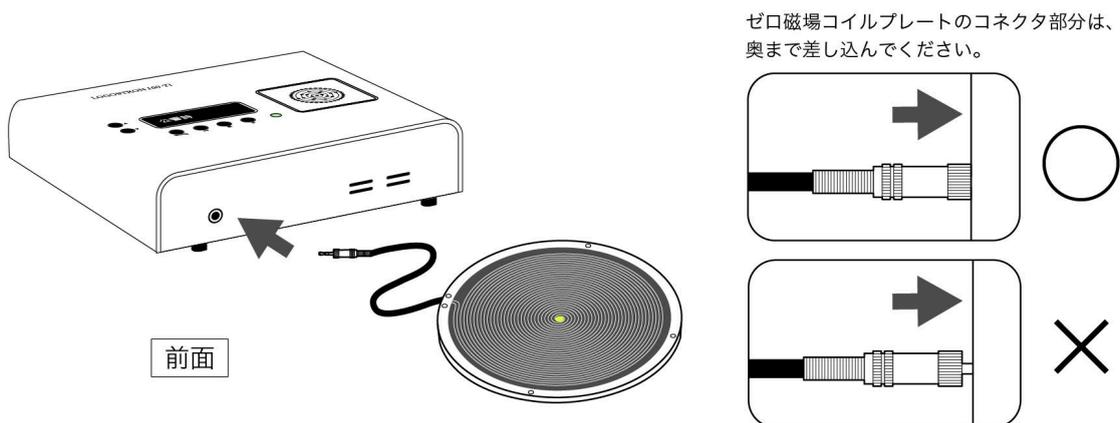
### SDHCカードの挿入

この機器の購入時、SDHCカードは本体右側面に挿入されています。  
SDHCカードを取り出すには、SDHCカードを指で押しこんでください。カードが飛び出し、取り外すことができます。※必ず電源を切った状態でSDHCカードを抜き差ししてください。  
カードを挿入する際は、図のように差し込みます。※SDHCカードの向きにご注意ください。



### ゼロ磁場プレートコイルの接続

ゼロ磁場プレートコイルを使用する際は、本体前面部にある接続部分にコネクタを差し込みます。



### 注意:

お買い求め直後は挿入しづらくなっています。ガチッと音が鳴るまで、端子を奥までしっかりと挿入してください。

挿入口であるコネクタは直径 3.5mm ステレオジャックです。

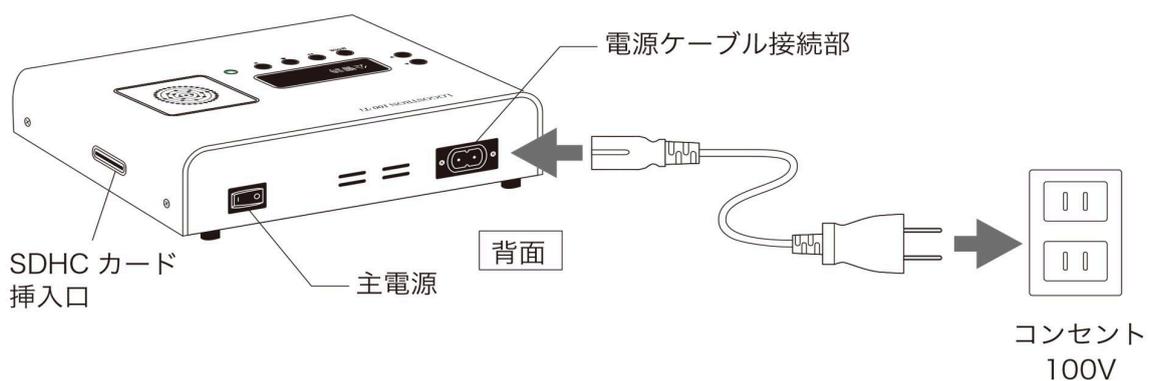
構文ファイル情報がゼロ磁場プレートコイルを通して発信されます。

外部出力にゼロ磁場プレートコイルを接続すると自動的に本体内部コイルからの発信は止まります。

## 電源ケーブルの接続・主電源の入れ方

付属の電源ケーブルを用いて装置本体を家庭用電源(コンセント:100V)に接続します。

装置側面の主電源ボタンの「|」印を押すとスイッチがオンになります。





## 2. 使い方

### 2.1. 基本操作

#### 発信について

ログストロン100Tiは、SDHCカードに構文がインストールされ、本体右側面にセットされた状態で納品されますので、主電源を入れた後は、直ちに発信が開始されます。  
(発信中は、緑のランプが点灯します。)

構文の交換方法については[こちら](#)のページからMシステムマニュアルをご覧ください。

#### 紙のせについて

コイル部分に意志を書いた紙や写真をおいて意志の発信を行ったり、密閉容器に入れた水やアクセサリー等をおいて情報を転写するなどの使い方ができます。

ゼロ磁場プレートコイルが接続されていないときは本体のコイル部分に、ゼロ磁場プレートコイルの接続時にはプレートコイルの上に乗せてご使用ください。

※ログストロン100Ti 本体とゼロ磁場プレートコイル、ケーブル類は水濡れ厳禁です。お取り扱いには十分お気をつけください。

#### 設定変更について

MODE ボタンで各種設定の変更ができます。

#### 各種設定の変更をする場合の手順

1. 構文ファイル発信中の場合は、「停止ボタン」を押して発信を停止させる。
2. 「MODE ボタン」を押し、設定項目を選ぶ。
3. 「コマンドボタン」で値の変更をする。
4. 再度「MODE ボタン」を押し、次の設定項目へ進む。

以下の順に設定項目が表示されますので、必要に応じて変更してください。



以下、MODEボタンで変更可能なパラメータの説明をします。

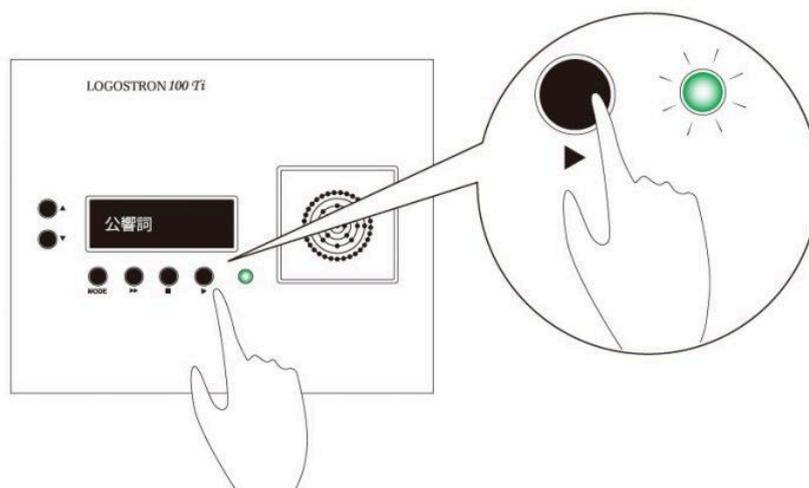
## リピート設定

構文ファイルの発信回数を設定することができます。初期設定は<未設定>で、無限に再生を繰り返します。通常は初期設定のままお使いください。

リピート回数の設定を変更する場合は、1～99回まで、コマンドボタンで選択することでリピート回数を変更できます。

## 電源の投入動作設定

電源を切った状態から電源を入れる際、スタートボタンを押さずに即時発信されるように初期設定されています。電源を入れた後、スタートボタンを押してから発信したい場合は、<スタートボタン待ち>を選択してください。



## 輝度設定

ディスプレイに表示される液晶の輝度を8段階で調整できます。数字が大きいほど明るくなります。明るすぎる場合は数字を小さくしてください。

## 発信中表示設定

発信中の構文ファイルのタイトルをディスプレイに表示させるかどうかを設定します。初期設定は表示されるようになっています(<表示オン>)。



表示させたくない場合は<表示オフ>を選択してください。

## 再生スピード設定

ファイルの発信速度を変更することができます。初期設定は100(倍速)です。通常は、初期設定のままお使いください。

発信速度を変えたい場合は、1・2・4・8・16・32・64・100倍速の8段階から選択できます。数字が大きいほど発信速度が上がります。

1倍速の場合、公響詞であれば発信を終えるまでに1倍速で約4分かかりますが、100倍速で発信した場合は約3秒です。

## 設定の記憶について

本体の設定を変更した場合、電源を切ってしまうと設定内容はリセットされます。

電源を切った後も本体の設定変更を保持したい場合には、MODEボタンを順次押していくと、“設定を記憶しますか？”という項目が表示されますので、⑦コマンドボタンを押し、「はい」を選択し、MODEボタンを押すと、(本体の電源を切っても)設定した内容が本体に記憶されます。

## データ拡張子・ダウンロード可能ファイル数について

・ログストロン100Tiのデータ拡張子は、BTX(.btx)です。

BTX(.btx)	ログストロン100Ti、1000
CFB(.cf10)	LOGOSTRON CFB35KHZ AMPIRE 75000 LOGOSTRON CFB35KHZ AMPIRE 75000 LOGOSTRON CFB35KHZ ∞ Möbius

・ダウンロード可能ファイル数は無制限です。(9億文字まで可能)

※PCに負担かけないよう、max20~30ファイルずつダウンロードすることをおすすめします。

## ゼロ磁場プレートコイルの使い方

・ゼロ磁場プレートコイルは、ログストロン100Tiの発信を増幅します。

neten



また、ゼロ磁場プレートコイルの上に構文を書いた紙を載せたり、水やアクセサリ、写真など載せることでログストロン周波数情報の転写にもお使いいただけます。

※ログストロン100Ti 本体とゼロ磁場プレートコイルを接続している場合、ログストロン周波数は、本体のコイル部分ではなく、ゼロ磁場プレートコイルから発信されます。

※同梱のスポンジを介して、ゼロ磁場プレートコイルをログストロン100Ti 本体の上に配置する際、本体のボタンが押されて発信が停止してしまうことがあります。ボタンが押されないようにご注意ください。

## 2.2. お手入れについて

・お手入れは乾いた柔らかい布で行ってください。

・ログストロン100Ti本体のお手入れの際に、強く擦ると、天面や側面に傷がつく場合があります。お取り扱いには、十分ご注意ください。お手入れは乾いた柔らかい布(眼鏡拭きなどの柔らかい布)で行ってください。

・また、天面に水滴や汚れなどが付着したまま放置すると、シミになることがあります。アルコール、シンナー、ベンジン、洗剤などで拭くと、印刷が消えたり、色があせたりする場合があります。あわせてご注意ください。

※ログストロン100Ti 本体とゼロ磁場プレートコイル、コート`類は水濡れ厳禁のため、お取り扱いには十分お気をつけください。水への情報転写を行う際は、水を密閉容器に入れ、外側の水分をよくふきとってください。

## 3. 困った時に

### 3.1. 故障かなと思ったときに

ここではログストロン100Tiに関するよくある症状と対処法を記載しています。

本項で解決しない場合は、「[ロゴサポQ&Aフォーム](#)」でもご質問いただけます。

症状	確認事項・対策
電源が入らない	<ul style="list-style-type: none"><li>電源コードが正しく接続されているかご確認ください。</li></ul>
本体が熱くなる	<ul style="list-style-type: none"><li>チタンケースか`熱くなるのは、ICやトランジスタ等に熱が溜まらずに放熱できていることを意味しますので正常な状態です。</li></ul>



	<ul style="list-style-type: none"> <li>しかし、本体が手で触れられないほど熱い場合は明らかに異常ですので、すぐに使用を中止し、サポートセンターへご連絡ください。</li> </ul>
ゼロ磁場コイルのプラグが奥まで入らず途中で止まってしまう	<ul style="list-style-type: none"> <li>力を入れてグッと強く差し込んでいただきますと、奥まで入ります。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>再生中に途中で止まってしまう</li> <li>ヘッダーエラーという表示がディスプレイに出る</li> </ul> <p>電源の投入/切断や、すべてのファイルを消して、再ダウンロードしても上記の症状が改善されない</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>SDHCカードをフォーマットしてください。</li> <li>その後、MシステムでBTXの形式のファイルを再度ダウンロードすると改善されます。</li> </ul> <p>※SDHCカードをフォーマットするとすべてのファイルが削除されます。消したくないファイルがある場合は、事前にファイルをコピーし保管してください。</p>
ケースに入れたまま発信していたら、スタートボタンを押してしまうのか、気付いたら停止している	<ul style="list-style-type: none"> <li>ゼロ磁場コイルの下のクッションを裏返してお使いいただきますとスタートボタンへの接触が無くなります。</li> </ul>

上記の対処法を行っても不具合が解消されない場合、まずはお客様サポートセンターにお電話ください。対処方法を検討・ご提案させていただきます。必要であれば修理の流れや費用・配送方法などをあわせてご説明いたします。

## ご使用に関してよくいただく質問

### Q.1 ケースから出して使う際も、コトタマテバコを発信機の四隅に置くと良いのでしょうか？

必ず置かなければいけないということはありませんが、ログストロン100Ti 本体を結界で守る働きがありますので、適宜ご活用ください。

### Q.2. 言玉手箱(コトタマテバコ)の色が `違うのは、違う情報が入っているのですか？

どの色も入っているのは同じ情報です。イヤシロチや健康、仕事、金運、人間関係などの最適化をサポートするさまざまな構文が入っています。

### Q.3. ゼロ磁場コイルプレートは本体の上に置かなければならないのでしょうか

ゼロ磁場コイルプレートをログストロン100Ti 本体の上に置く必要はありません。ゼロ磁場コイルプレートとログストロン100Ti が `繋がった状態で、安定した場所であればどこに置いてもしっかり支えありません。ただし、本体からプレートがぶら下がってしまうなど、接続部分に負担をかける状態でのご使用はお避けください。





#### Q.4. 電源を入れたままにしておいても問題はありませんか？

ログストロン100Tiは24時間稼働させて問題ありません。

#### Q.5. 紙のせす際は、ゼロ磁場プレートコイルの上と、ログストロン100Tiのコイル部分、どちらの上に置くのでしょうか。

ゼロ磁場プレートコイルを接続していないときは、本体のコイル部分の上に置いてください。ゼロ磁場プレートコイルを接続している時には、プレートのみからログストロン周波数が発信されますので、プレート上に置いてください。

#### Q.6. ケースに入れたまま発信しても効果に変わりないですか？

ケースに入れたままでも、出して使用しても、発信効果に変わりはありません。

#### Q.7. Kシステムのダウンロードボタンの下、「BTX」と「CFB」は、選択が必要ですか？

ログストロン100Ti をご使用の場合は、「BTX」を選択してダウンロードしてください。

#### Q.8. ログストロンLのアカウントと、ログストロン100Ti のアカウントは同じですか？

既にMシステムアカウントをお持ちの場合は、同じアカウントでログストロン100Ti をご使用いただけます。もしアカウントが統合されていない場合はサポートセンターまでご連絡ください。

#### Q.9. ログストロンL で使っているアプリを、ログストロン100Ti でも使えますか？

お使いいただけます。  
設定方法、インストール方法など詳細情報は、下記リンク先「LOGOSTRON-Support」をご参照ください。

LOGOSTRON-Support - Mシステムアプリのダウンロードと使い方  
<https://www.logosapo.com/msystem/download>

## 3.2. 主な仕様

名称	ログストロン 100Ti
本体機の材質	ケース:純チタン2種 / 液晶表示窓:アクリル
電圧	DC5V
入力	AC( 交流 ) 100V





外部記憶媒体	SDHCカード(本体に付属)
外部出力	DC3V
コイルに流れる電流値	500mA
使用温度範囲	5°C~35°C

・本書に描かれているイラスト・画面表示は、わかりやすくするために誇張・省略があります。

### 3.3. 修理とアフターフォロー

- ログストロン100 Ti本体には保証書が付属しています。
- 保証期間は、購入された日から1年間です。
- 保証期間中の修理のご依頼時は、保証書をログストロン100Ti本体と一緒にご送付ください。
- 保証期間経過後の修理も、お客様サポートセンターにて承ります。(有償)
- ご不明な点がございましたら、お客様サポートセンターまでお問い合わせください。

#### 修理の流れ



### 修理依頼の流れ

1. ログサポの修理ページを確認し、対処法を試してください
2. 改善しない場合は、【修理ご依頼フォーム】よりご依頼ください。(ご不明な点などがある方は、サポートセンターへご連絡ください)
3. 修理品をneten株式会社修理担当宛にご送付ください
4. 製品を修理いたします
5. 修理完了した製品をフォームに記載していただいたご住所へご返送いたします
6. 修理代を「銀行振込」でお支払いください

※当社で診断した結果、故障個所が発見され修理費がかかる場合、お客様サポートセンターからご連絡いたします。

・保証期間中でも、基板交換が発生する場合は修理費が発生いたしますのでご了承ください。

#### 《確認事項》

1. 当社で診断した結果、故障個所が複数発見された場合、事前のお電話でお伝えするお見積金額より料金に変更される可能性がございます。
2. 交換した部品は、有償修理・無償修理にかかわらず、neten株式会社に帰属するものといたします。
3. 修理品引取後、発送まで概ね2～5営業日程度掛かります。それ以上お時間をいただく際にはお客様サポートセンターよりご連絡いたします。
4. 修理・メンテナンスでお送りいただく送料は、往復ともにお客様のご負担となります。ただし修理費で15,000円以上となる際には、ご返送の送料は弊社が負担いたします。

## お問い合わせ先

neten



【neten株式会社 お客様サポートセンター】

〒400-0822

山梨県甲府市里吉4丁目6番5号

電話:0120-653-106

お電話受付時間:平日10時～12時 13時～18時

(土日祝日は除く。)

FAX:055-236-0033

E-mail:info@neten.jp

neten



# 使いこなし編

## 1. ログストロンについて

### 意識が現実を創造する

実現したい意志を構文に書いて発信し、ユーザーが自由自在に現実を創造をする。  
そのためのツールがログストロンです。

現代の科学ではログストロンの作用機序をすべて説明することはできませんが、ユーザーから寄せられる数多くの体験談から、ログストロンには意識を変化させる効果があることがわかっています。

ログストロンから発信されるログストロン周波数が脳に作用し、意識を変化させ、その変化が「現実」となって現れます。

意識に作用するログストロン技術は未来のテクノロジーでもあります。

### ログストロンへの理解が結果につながる

ログストロンを使いこなすにあたっては、ログストロンと意識の関係について正しく理解することが必要です。

ログストロンを使うまでもなく、私たちの意識のありようが現実となっていますが、ログストロンは「意識の現実化」を加速させる装置です。

そのため、やり方以上にユーザーの意識のあり方が結果の違いにつながっていきます。

大型発信機であるログストロン100Tiは、ログストロンLに比べて現実創造のスピードが速い、というお声をユーザーのみなさまからいただいております。現実創造が加速するユーザーの方ほど、ご自身のありようが結果につながるということをご理解いただいているようです。

ログストロンを使いこなすにあたっては、ログストロンの作用・効果・結果がどのようなものなのかを学習し、理解することが大切です。理解が深まることで体感が強まり、ログストロンとは何なのか、意識による現実創造のメカニズムがはっきりと見えてきます。

以下の項目には、それぞれより深く学習するためのリンクを設けていますので、あわせてご活用ください。





## 2. ログストロン100Tiとはなにか

### ログストロン100Tiの作用

ログストロンの作用は以下の二つです。

- ・意識を「空(くう)」に導く作用
- ・本来の意志の発信を高める作用

※ さらに「学習」を組み合わせることで「意識進化作用」が働きます。

最初から、すべてのユーザーが体感できるわけではありませんが、これらの作用があるという結論は実験データやユーザー体験談から導いたものです。

そして、このログストロンの作用は、  
ログストロンの3大理論

- ・ログスプログラミング理論
- ・ログストロン周波数変換理論
- ・ログストロン周波数受発信理論

によって、論理的に説明されるものです。

### もっと詳しく知りたい！

という方は以下のセクションをご覧ください。

eラーニング ログストロン-効果001 ログストロンの作用

<https://goo.gl/forms/u5iSYAINkduxpDq42>

eラーニング ログストロン-効果003 ログストロンの結果

セクション2

<https://goo.gl/forms/G4hrEeRV4ZHaNuza2>

eラーニング ログストロン-効果004 ログストロンは学習装置

<https://goo.gl/forms/vKHK3WURljQM00EU2>

### ログストロン100Tiの効果

ログストロンの効果は、「意識の変化」です。

neten



その「意識の変化」の範囲は、定義できません。したがって、何かしら変化が起きた場合、それは「ログストロンのせいだ」と言えると同時に「ログストロンのせいではない」とも言えます。

しかし、ログストロンを使うことによって明らかに変化が起きたとわかる場合があることも確かです。それは、ログストロンの発信によって何かしらの変化を感じているユーザーの方の体験談から明らかです。

一方で、ログストロンを使うことによって、善いことだけでなく、悪いことが起きるといった報告があります。ログストロンで発信したことがことごとくうまくいかないどころか、状況がどんどん悪化するということです。

ログストロンのユーザーの方から「反転作用がきつくて・・・」という声をいただくことがあります(反転作用については[「逆作用とは何か」](#)を合わせてご一読ください)。

確かに、そういったこともあり得ます。「どうにもずっと悪い状態を体験しなければならない時」というのが確かにあるのです。

その理由は、ログストロンがユーザーの意識に変化を与えるからです。ログストロンの効果は、「意識の変化」です。

その「意識の変化」をどうとらえるかによって、どこまで構文が実現するか、そして「意識の変化」の先にある「意識進化」が起きるかどうかが決まります。

たとえばログストロンを使って「災い」が起きたとします。

しかし本来、ログストロンはなにか「災い」をもたらす装置として設計されたわけではありません。また、ログストロンのせいであろうとなかろうと、「災い」が起きたことは変わりません。

よって、「災い」にどう対応するか、が大切です。

最適に対応するためには、そういう状況でも、それを「ログストロンのせい」とか「ログストロンのおかげ」と「意味づけ」しないで、「客観視」することが大切です。

自身の意識を客観視できるようになる。それが、「ログストロンの効果」です。

ログストロンで発信してもうまくいかない場合は、それまで自分が意識していなかった新たな観点に価値を見出して、構文の内容を変えてみる必要があります。

**もっと詳しく知りたい！**

neten



という方は以下のセクションをご覧ください。

eラーニング ログストロン-効果003 ログストロンの結果 セクション2

<https://goo.gl/forms/VuKWqElrJiBjuQf22>

eラーニング ログストロン-効果001 ログストロンの作用

<https://goo.gl/forms/soJhx4n8ysWuLgF52>

eラーニング ログストロン-効果004 ログストロンは学習装置

<https://goo.gl/forms/Hf14dfjgK7pBuAoJ2>

## ログストロン100Tiの結果

### ログストロンの作用、効果、結果の階層

#### 作用の階層

(潜在意識)

意志  
情報

空の意識

意志発信力

#### 効果の階層

エネルギー  
意識

「様々な」意識の変化

#### 結果の階層

(顕在意識)

現象

私は、〇〇を実現した。

ログストロンの結果は、構文が実現するかしないかです。

結果が出たとは、発信した構文が実現すること。

結果が出ないとは、発信した構文が実現しないこと。

その際に、構文の内容が現実的でないとしても、実現する・しないとは関係ありません。

「明日の給料日に私は、手取り100万円を手にした。」と発信して実現したならば、それは「結果が出た」ということです。

発信した内容が実現するかどうかログストロンの結果の有無と定義されています。

neten



## もっと詳しく知りたい！

という方は以下のセクションをご覧ください。

eラーニング ログストロン-効果003 ログストロンの結果 セクション2

<https://goo.gl/forms/vnLxrlrpPL0pXBU73>

eラーニング ログストロン-効果005 ログストロンを使いこなす4-Step

<https://goo.gl/forms/pcTUiYTYLKxRyhej2>

## ログストロン K シリーズについて

ログストロン発信機には K、L、Nのシリーズがあります。大型本体機とも呼ばれる Kシリーズは初期に開発された発信機であると同時に、その発信力の高さが特徴です。

ログストロン K シリーズは、「現実創造」であり、「言霊」のエネルギーをダイレクトに発動させ、現実を生み出す「産霊(むすび)」の働きをします。

ログストロン K シリーズこそが、十次元に存在する「言霊波」であり「言霊子(ログストロン)」(LOGOSOLOGY上の仮説)にアプローチし、「言霊発動」をダイレクトに促すツールとして、開発が継続されているツールです。

ログストロン100Tiは、2013年に試作販売を開始した、Kシリーズのエントリーモデルです。

ログストロンKシリーズ 機種		開発年月
ログストロン試作機1号機	K型	2011年1月11日完成
ログストロン100	K型	2012年8月完成
ログストロン1000	K型	2013年1月完成
ログストロンCFB35KHZ	K型	2015年1月完成
AMPIRE 75000 LOGOSTRON CFB35KHZ	K型	2016年4月試作完成
AMPIRE 75000 LOGOSTRON CFB35KHZ ∞ Möbius Ampire	K型	2017年12月完成



## 3. 作用機序と原理

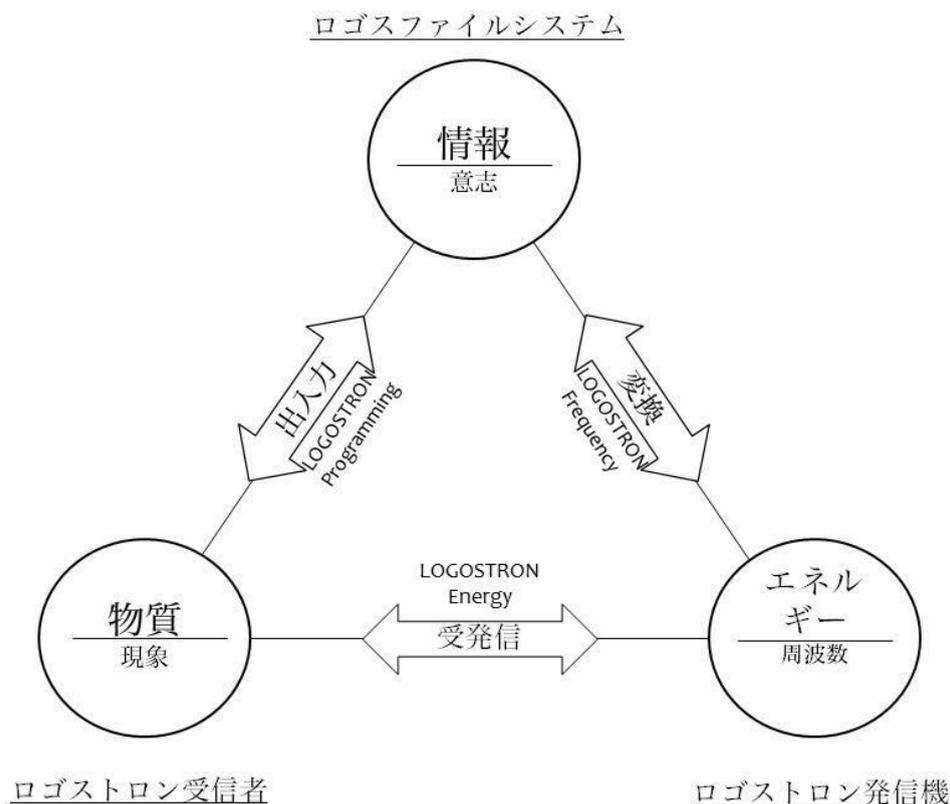
### 基本的な仕組み

#### ログストロンシステムの構造

ログストロンシステムは、ハードであるログストロン発信機、ソフトであるログスファイルシステム、さらに、それを利用するログストロンユーザーの三点からなります。

システムの中に人であるユーザーが組み込まれている点がポイントです。

#### ログストロンシステムの構造



ハード(機械)としてのログストロンは、ダウンロードしたログスファイル(構文ファイル)を発信するための周波数発振モジュール、その周波数を空間に伝えるコイル、さらに、それらを支える基板と電源からなります。



---

また、発信機から発信されるロゴスファイルは、ロゴスファイルシステム(Mシステム)からダウンロードします。



## ログストロンシステムの構成

ハード： ログストロン 発信機	ログストロンK	ログストロン100 ログストロン1000 ログストロンCFB35KHZ AMPIRE 75000 LOGOSTRON CFB35KHZ AMPIRE 75000 LOGOSTRON CFB35KHZ ∞ Möbius
	ログストロンL	ログストロンL
	ログストロンN	ログストロンNigi
ソフト： ログスファイルシ ステム	ログストロンK	ログストロンKシステム ログストロンMシステム (K対応)
	ログストロンL	ログストロンLシステム ログストロンMシステム (L対応)
	ログストロンN	-

## ログストロン発信機の性能の違い

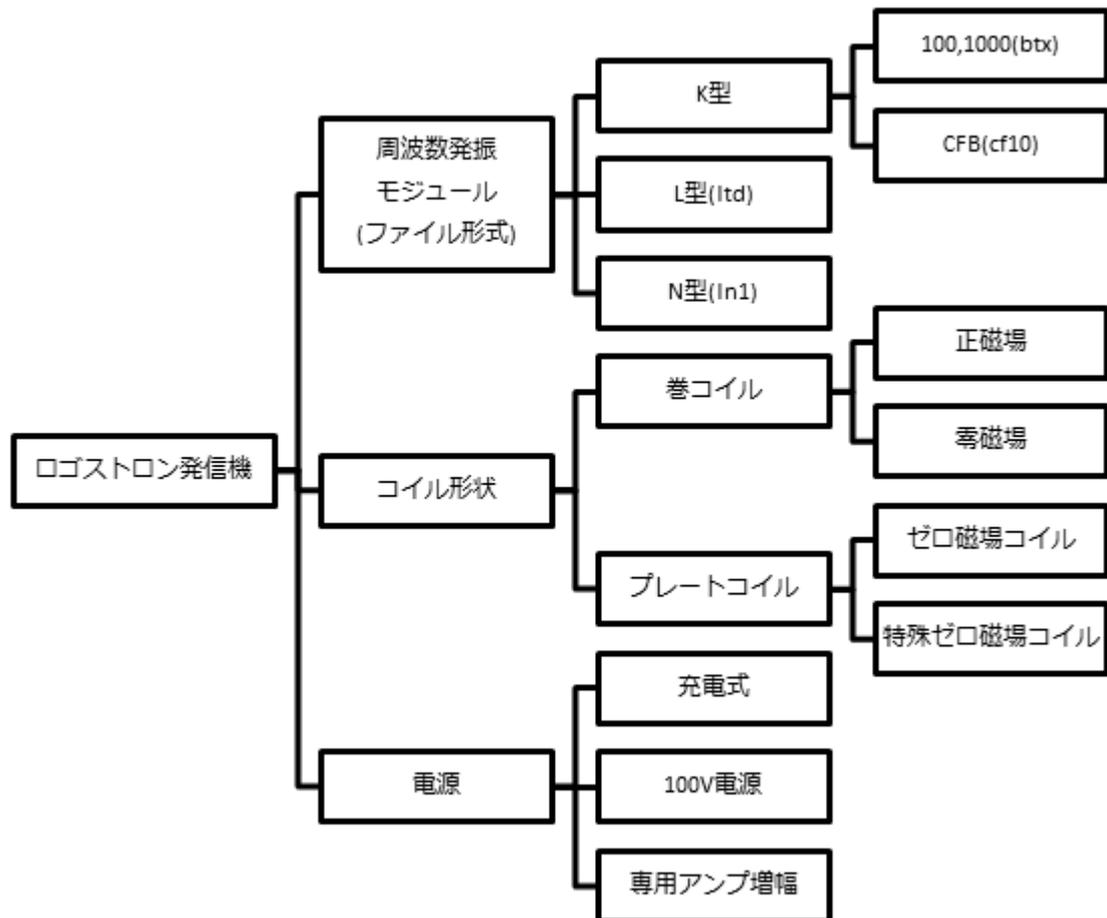
各ログストロン発信機の性能の違いは、ログストロン発信機の3つの機能の違いが生んでいます。最も重要な周波数発振モジュール、次いでコイル形状、そして電源の違いです。

さらに、周波数発振モジュールには、K型・L型・N型があります。コイル形状は、「巻コイル」と「プレートコイル」があり、それぞれ正磁場・ゼロ磁場・特殊ゼロ磁場があります。さらに、電源には、充電式・100V電源式・専用パワーアンプがあります。

特に周波数発振モジュールがもっとも大きな影響を与えます。そのため、ログストロン発信機はモジュールの違いによって、ログストロンKシリーズ・ログストロンLシリーズ・ログストロンNシリーズに分類されます。



## ロゴストロン発信機の構造





## 機種別性能の違い

機種		100	1000	CFB	AMPIRE 75000	AMPIRE Möbius	L	Nigi
リリース		2012/8	2013/1	2015/1	2016	2017	2014/1	2016/5
総合性能順位		5	4	3	2	1	7	6
周波数発振モジュール	I.周波数発振モジュール	K型100	K型1000	K型CFB	K型CFB-A		L型	N型※1
	II.ファイル数	約9億文字					3000文字×100ファイル ※2	-
	III.倍速対応	100倍まで対応	1000倍まで対応	約1400倍まで対応		5倍まで対応 ※3	-	
	IV.平均周波数	-	-	35KHz		25、50、75、100、125Hz ※4	35KHz	
V.コイル形状		正磁場+付属三層特殊ゼロ磁場プレートコイル	正磁場零磁場切替+ゼロ磁場プレートコイル	正磁場零磁場切替+ゼロ磁場プレートコイル	五層特殊ゼロ磁場プレートコイル	多層メビウス特殊ゼロ磁場プレートコイル	ゼロ磁場プレートコイル	ゼロ磁場プレートコイル
VI.電源		100V電源式	100V電源式	100V電源式	100V電源+専用アンプ	100V電源+専用アンプ	充電式	充電式

※ 1 K型CFBを小型化したもの

※ 2 ライトプランは20、スタンダードプランは50、プレミアムプランは100ファイルまで

※ 3 プレミアムプランのみ選択可能

※ 4 プレミアムプランのみ選択可能



## ログストロン開発の歴史

ログスファイルシステムと ログストロン発信機進化の歴史				ログスファイルシステム			
				Lシステム	Kシステム	Mシステム	Mシステム(K用)
				2014年1月リリース	2014年1月リリース	2016年5~7月リリース	2016年7月以降リリース
ログストロン発信機	ログストロン試作機1号機	K型	2011年1月11日完成	-	-	-	-
	ログストロン100	K型	2012年8月完成	-	○	-	○
	ログストロン1000	K型	2013年1月完成	-	○	-	○
	ログストロンL	L型	2014年1月リリース	○	-	○	-
	ログストロンCFB35KHZ	K型	2015年1月完成	-	○	-	○
	ログストロンNigi	N型	2016年5月モニター	専用Nigiファイルを使用			
	AMPIRE 75000 LOGOSTRON CFB35KHZ	K型	2016年4月試作完成	-	○	-	○
	AMPIRE75000 LOGOSTRON CFB35KHZ ∞ Möbius	K型	2017年12月試作完成	-	○	-	○



## ログストロン性能比較

性能の判断基準は以下の6項目です。

1. 周波数発振モジュール
2. ファイル数
3. 倍速対応
4. 平均周波数
5. コイル形状
6. 電源

周波数発振モジュールの違いが最も重要な違いであり、すべての性能の差のもとといえます。そして、モジュールの違いがファイル数・倍速対応・平均周波数を決めています。

### ログストロン発信機 性能の判断基準の6項目

#### 1. 周波数発振モジュール

K型L型N型の違いがあり、ログストン周波数を精緻に周波再生できるかどうか異なる。

#### 2. ファイル数

モジュール・電源の違いにより再生可能なファイル数が異なる。

100Ti、1000、CFBは、9億文字再生可能

#### 3. 倍速対応

高倍速であるほど一秒間に脳に送り込む情報量が増大する。

#### 4. 平均周波数(CFB)

平均周波数化することで、より脳に情報が入りやすくなる。

#### 5. コイルの種類

コイルが巻コイルかプレートコイル、ゼロ磁場か正磁場かによって、性能が変わる。

#### 6. 電源

電源に何を使うかによって、発信するエネルギーの物理量が異なる。



## 周波数発振モジュールの違い

周波数発振モジュールの違いによって、周波数発信の精度が変わってきます。その結果、機種ごとの性能と、それぞれが生み出す効果に大きな違いが生まれています。

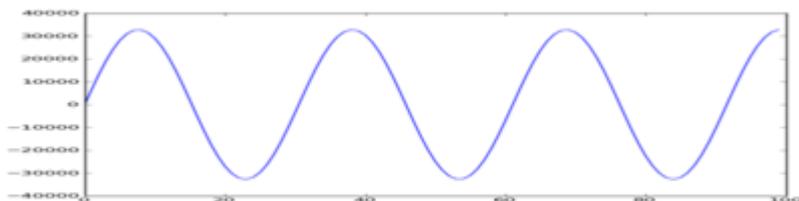
この周波数発振モジュールは、各父韻、母音に割り当てられた小数点二ケタのログストロン周波数を正確に発信するために、2010年から開発が続けられています。

単に、一定の周波数を発信するモジュールは数多く市販されていますが、ログストロン周波数は、言語周波数をもとにした「粗密波」です。

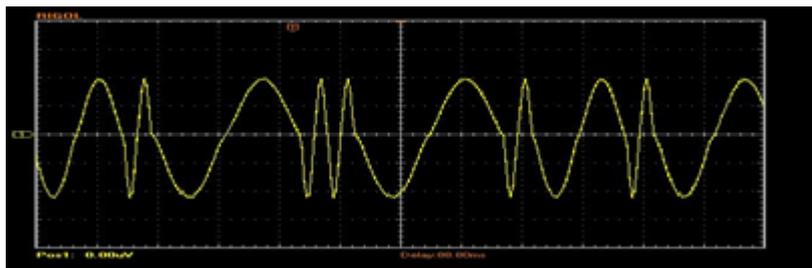
ログストロン周波数は $\circ\circ$ Hzと決まった一定の周波数ではなく、父韻の周波数と母音の周波数が、言語プログラムによってその都度、プログラムされながら発信される仕組みになっています。周波数プログラムを発信するといってもいいかもしれません。

### ログストロン周波数の特徴

一定の周波数



### ログストロン周波数



さらに、100倍(0.6~5KHz)、1400倍(6~50KHz)といった周波数帯域で、ログストロン周波数を正確に発信するためには、高度な周波数発振モジュールが必要です。現在、最大1400倍の周波数までの正確な周波数発振が可能になっています。

その周波数発振モジュールは、現時点(2018年2月時点)では、K型、L型、N型があります。



◆K型は、2010年にロゴストロンの開発が始まった時点から開発を継続している周波数発振モジュール。小数点二ケタまでである父韻と母音の周波数情報を、正確にコイルから発振するために、精緻な言語周波数共鳴増幅装置の開発を現在も続けています。

◆L型は、2013年に開発された、量産型ロゴストロンLのために開発された周波数発振モジュール。K型のような精緻な周波数再生は行えませんが基本周波数(1~5倍)には対応しています。

音声再生モジュールを応用しているため音楽再生と組み合わせた新たな展開を開発中です (LOGOSOUNDプロジェクト・振鼓 - FURIKO -など)。なお、音声再生モジュールを応用していますが、可聴域以下の20Hz以下の周波数も発信しています<sup>1</sup>。

◆N型は、2015年に開発された、周波数発振モジュール。K型のCFBの小型化を目的とし、少ない電源供給で再生させるために、再生電圧を下げ、再生ファイルモニター表示をなくし、すべての文章プログラムを一つのプログラムにすることで、大幅に小型化を行い、「Nigi」を誕生させました。NIGIのモジュールは小型ではありますが、K型CFBをベースにしています。

## ファイル数の違い

どの周波数発振モジュールを使うかによって再生可能なファイル数が変わります。

K型は、大量のファイルを同時再生することを前提として開発されているため、多くのファイルを同時再生することが可能です。

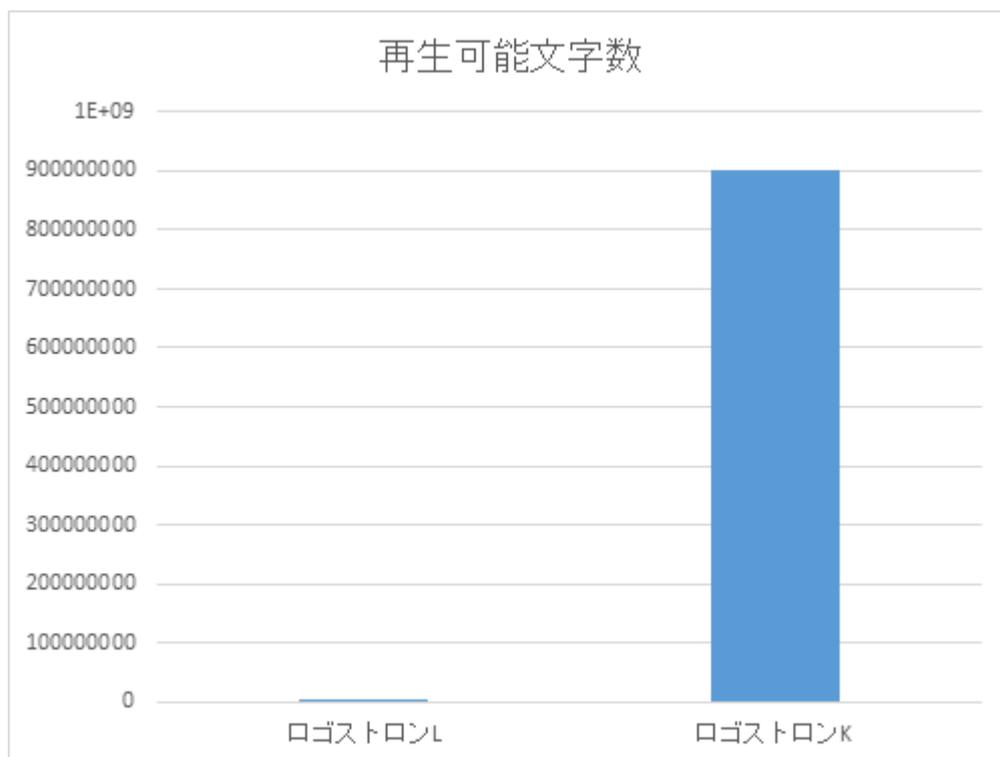
すべてのK型ツールで、ロゴストロンKシステムの最大文字数が2万字のファイルを、約5万ファイル再生することが可能です。

L型は、K型とファイルの形式が異なり、1ファイル当たりのファイルサイズが非常に大きいため、現在、100ファイルの再生を限度としています。

N型の「Nigi」は、Nigi専用で作成したファイルが入っています。ファイルの入れ替えには対応していません。

---

<sup>1</sup> L型は音声再生モジュールを使っています。しかし、通常の音声再生モジュールの対応周波数帯域は、可聴域の関係で20Hzからとなっていますが、L型は20Hz以下の周波数も発信されています。測定機によっても確認できます。



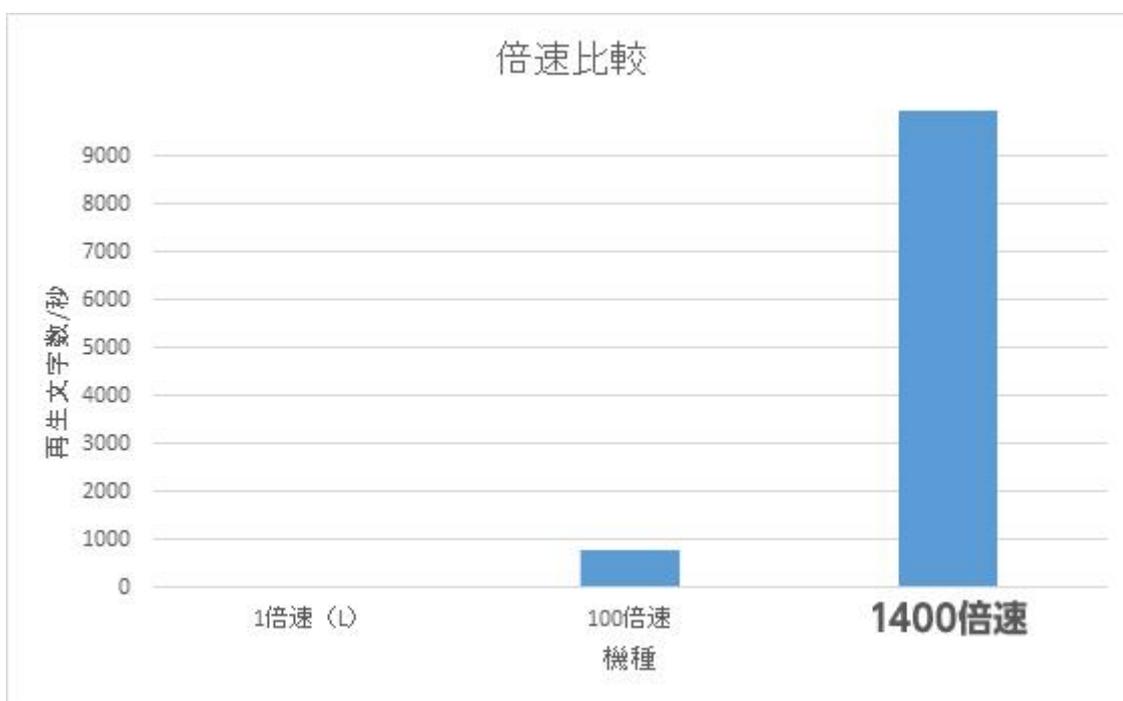
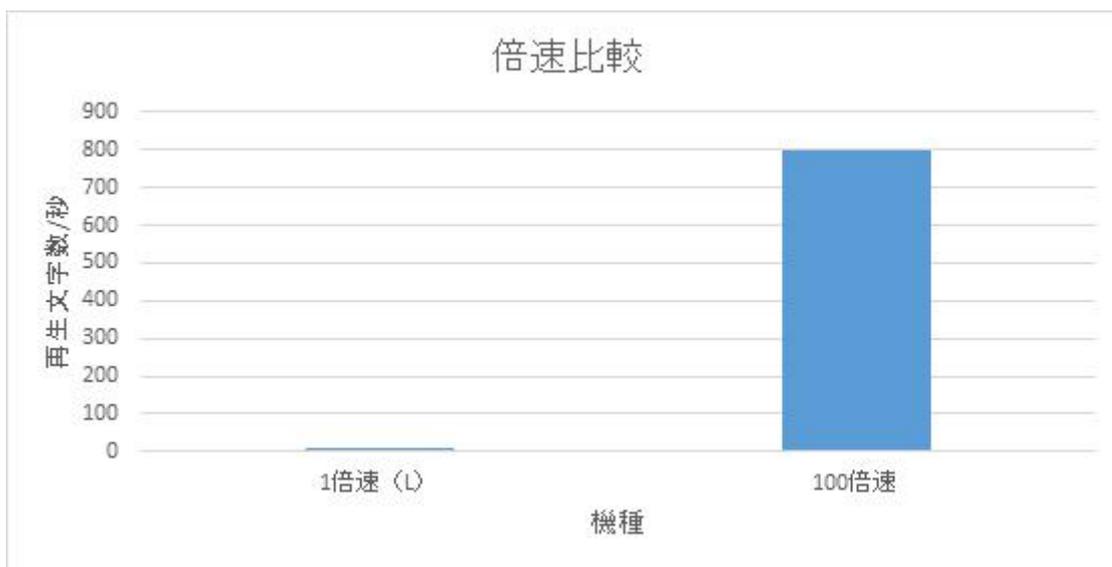
## 倍速対応

ログストロン周波数であり、ログストロン言語は「四次元の文字」です。

倍速の考え方は、一秒間あたりに脳に入る情報量の違いを意味します。1倍速では、1秒間に約8文字が再生されますので、100倍速では約800文字、1400倍速では約11,000文字が再生されます。

前述のとおり、100倍、1400倍を実現するためには、高度な周波数発振モジュールが必要でありログストロン発信機の基礎開発の多くの時間はこのモジュールに開発に費やされました。

その結果、倍速においても、精緻な形で倍速周波数の発信が可能になりました。



## 倍速になると、シューマン共振から離れる？

ログストロンの周波数は、父韻(平均約44Hz)と母音(平均約8Hz)の周波数体系からなり、それぞれ惑星の周波数、地球の周波数(=シューマン共振)と関連しています。

それは、人類がこの地球上で言語を獲得していった過程と、その根源にある「言霊」の宇宙と地球の関係性が基礎となっています。

neten



したがって、この父韻と母音の体系は、ログストロンシステムの黄金律ともいえるもので、これを崩すとログストロン周波数発振による「言霊の発動」はなくなってしまいます。

一方で、100倍速になると父韻の周波数は約4,400Hz、母音の周波数は約800Hzになります。そうすると、本来の父韻と母音の周波数とは異なるため、黄金律が崩れるのではないかとと思われるかもしれません。

しかしこれは「オクターブ」の考え方を思い出していただければ、理解いただけると思います。同じ歌でも、オクターブやキー(コード、調性)を変えて歌うことができますが、これと同じで、ログストロン周波数も基礎の周波数を持ちながら倍速で展開することが可能です。

さらに、音楽と異なり、ログストロンは「情報伝達」の手段であることから、倍速にすることで伝達される情報量が飛躍的に増加するのです。

### 一秒間の再生文字数の比較は以下をご覧ください

一秒間の再生文字数の違いを「目で見る」

1倍速(ログストロンL相当)では1秒間に約8文字

100倍速(ログストロン100Ti相当)では、1秒間に約800文字

1000倍速(ログストロン1000相当、CFBなどではなどで約1400倍)では、1秒間に約8000文字

その違いをぜひ目で見てイメージしてみてください。

<https://s.neten.jp/S5woT>

## 平均周波数

※平均周波数の機能はログストロンLのプレミアムプランか、CFBシリーズまたは、Nigiが対応しています。ログストロン100Tiには平均周波数での発信機能は搭載されていません。

ログストロン発信機は、ラジオと同じように、発信機としてのログストロンと受信するユーザーからなります。したがって、ユーザーがログストロン周波数を受信するためのトレーニングが重要となることから、様々な「意識のトレーニング」を紹介しています。

一方で、ログストロン発信機自体に、周波数受信を容易にするための機能向上を行っています。その一つが、「平均周波数」です。

ラジオでは、「搬送波」の周波数は一定です。そうすることで、ラジオの受信が初めて可能になります。

例えば、AMラジオのチャンネルの周波数が、数秒ごとに変わったら誰もチャンネルを合わせることはできません。

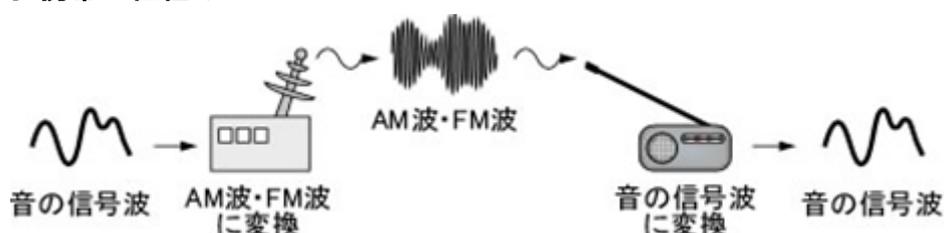


もしも、「ログストロン」でも、搬送波の周波数を一定にすることができれば、受信はより容易になることが想像されます。

しかし、ラジオと違い、ログストロンは、「搬送波」と「信号波」が一体となっている上に、受信するのは、人の脳であり意識ですので、多少の周波数の「ゆらぎ」には反応します。

したがって、単純に搬送波を一定にすればよいということにはならないのですが、平均周波数という考え方を導入して、一ファイルの平均の周波数が一定となるように、あらかじめ計算した周波数を発信することで、脳であり意識に情報を伝達しやすくなることがわかりました。

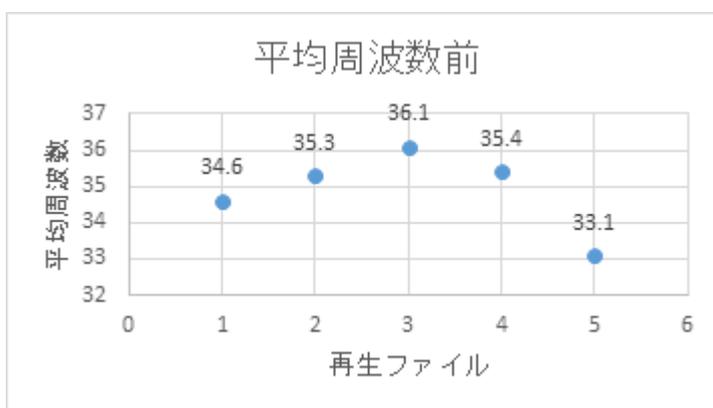
### テレビラジオ 携帯の仕組み



### 平均周波数化の前後を比較する

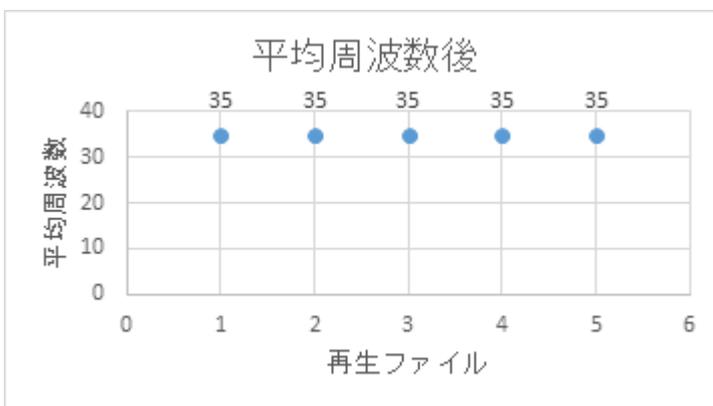
#### 【平均周波数化前】

- 再生ファイル1(平均周波数34.6KHz)
- 再生ファイル2(平均周波数35.3KHz)
- 再生ファイル3(平均周波数36.1KHz)
- 再生ファイル4(平均周波数35.4KHz)
- 再生ファイル5(平均周波数33.1KHz)



#### 【平均周波数化後】

- 再生ファイル1(平均周波数35KHz)
- 再生ファイル2(平均周波数35KHz)
- 再生ファイル3(平均周波数35KHz)
- 再生ファイル4(平均周波数35KHz)
- 再生ファイル5(平均周波数35KHz)





## コイル形状

ダウンロードしたロゴスファイル(周波数プログラム)を、ログストロン100に読み込ませると、周波数発振モジュールで周波数を持った電流が生成されます。その電流をコイルに流し込むことで、電荷の振動が起きログストロン周波数を持ったエネルギー(電磁波)として発信されます。コイルの形状によって、ログストロン周波数がどのように人の意識や身体に影響を与えるかが変わります。

	解説	機種
巻コイル (正磁場)	コイルに銅線を巻いた巻コイル。 プレートコイルに比べて巻き数が格段に多い。	ログストロン100
巻コイル (正磁場+ 零磁場)	巻コイルを二重にすることで、正磁場と零磁場の切り替えを可能にしている。	ログストロン1000 ログストロンCFB35KHZ
ゼロ磁場 プレートコイル	ゼロ磁場プレートコイルは、コイルを渦巻き状に平面に配置したものの。	ログストロンL ログストロンKシリーズ用ゼロ磁場プレートコイル
特殊ゼロ磁場 プレートコイル	ゼロ磁場プレートコイルを複数、幾何学的に重ね合わせ効果を増幅したコイル。	ログストロンLD AMPIRE 75000 LOGOSTRON CFB35KHZ
メビウス平面 コイル	ゼロ磁場プレートコイルの線間にもう一本コイルを追加し、二倍の線にしたもの。	ログストロンAMPIRE 75000 LOGOSTRON CFB35KHZ ∞ Möbius

※ その他に、ミニログストロン、アメノシズク等にはマイクロSDカードサイズの、コトタマテバコ、カグヅチ、大黒柱には六角炭素専用のゼロ磁場「フィルム」コイルを使用しています。

## 電源

電源は、ログストロンという装置に送り込む電気エネルギーの量を決めます。電気エネルギーは、電位であり電子の強さであり量であり第四階層のエネルギーです。

このエネルギーが強くなることで、現実・現象へのインパクトが強くなります。そのため、アンプによる増幅を行うこともあります(祝殿のログストロン)。

電源は、充電式、100V電源、さらにそれらを増幅するアンプを追加した専用アンプがあります。

neten



## ログストロン認定ユーザーのコメント紹介

ログストロンKシリーズを実際に使っているヘビーユーザーさんの感想をここで紹介します。ログストロンL、100、CFB35KHZ(コールドフュージョン)を使用されている認定ユーザーのAさんのコメントです。このAさんもそうですが、これらを手に入れよう(購入しよう)として、手に入れたのではなく、タイミングでありシンクロシティの連続で、気が付いたらこれらのツールが手元にあったという点もまたポイントです。

認定ユーザーAさんのL、100、コールドフュージョンの体感の違い

<https://s.neten.jp/SPgqk>

## 発信速度について

ログストロン100Tiの発信速度は、1倍、2倍、4倍、8倍、16倍、32倍、64倍、100倍の8段階まで対応しており、自由にファイルの発信速度を変更することができます。

## ログストロンLと大型機の違いについて

ログストロンLと大型本体機は、大きく2つの違いがあります。

### ①ログストロン周波数の発信速度の違い

ログストロンLは1秒間に約8文字のスピードで発信するのに対し、ログストロン100Tiはその100倍、つまり1秒間に約800文字のスピードで発信します。

CFB35KHz、CFBアンパイアはログストロンLの1400倍、約11,200文字を1秒間に発信します。

公響詞は約2000文字の構文ですので、ログストロン100Tiでは、1回発信するのに約3秒かかります。CFB(Nigiも同様)は1秒間に5.5回発信されています。

### ②発振出力の違い

ログストロン100Tiはゼロ磁場コイルが3層構造、CFBアンパイアは5層構造になっており、コイルからの出力をアップしています。

また、ログストロン100Ti以上は、構造的にも充電池ではなく、直接電源をとるので、(ログストロンLはバッテリーに充電する)物理的な発振電圧が高く設定されています。

電圧が高い＝電力量が多いということですから、発振力は大型機の方が強いのです。

## もっと詳しく知りたい！

という方は以下のセクションをご覧ください。

neten



eラーニング ログストロン-仕組み 004 性能比較

<https://goo.gl/forms/vc4S08dBdi8rS5LG3>

## 4. Kシリーズによる産霊のエネルギー

### 「K,L,N」と「天、人、地」

ログストロンK,L,Nシリーズはその作用する範囲がそれぞれ、「天、人、地」に対応しています。

まず初めに開発されたログストロンK。ログストロンKシリーズは、純粋にログストロン周波数の発振を意図して開発されています。

その結果として、LOGOSOLOGY上の仮説に基づく「言霊波」のエネルギーを発動させ「言霊子（ログストン）」を振動させる、「言霊」の「産霊」であり「現実創造」の働きを高めるツールとして使用されることになりました。

ログストロンLは終売となっていますが、その開発理念と目的は現在「振鼓 - FURIKO -」に受け継がれ、ログストロン周波数に加えて、音波と振動によって、さらに体感を得やすいツールとしてご提供させていただいております。

さらに、ログストロンNigiは、情報のアースの考え方を導入し、Nigiを持つことで、「基板」と電気的につながった「筐体(ケース)」と「手」や「身体」が触れ、その身体の「情報」が、「電気」の流れを通してNigiの「ゼロ磁場コイル」に送り込まれます。

そして、そのゼロ磁場コイルから発信されるログストロン周波数の働きによって、その情報の「ゼロ化」であり、「アース」「吹き送り」「鎮魂」がおきます。

「K,L,N」と「天、人、地」



ログストロンK



天

宇宙創造意志

ログストロンL



人

生命意志

ログストロンN

地

吹き送り

### 「K,L,N」の役割の整理

	役割	神道的役割	エネルギー
ログストロンK -天	現実創造	産霊	言霊
ログストロンL -人	意志発信	祓い	気
ログストロンN(Nigi) -地	意志強化	鎮魂	アース

※Kシリーズのログストロン100Tiに限っては、現実創造と同時に意志発信の役割を持つ。  
ログストロンLが「人」、ログストロンNigiが「地」であり、ログストロンKが「天」に対応しています。



## 人と天をつなぐ周波数

ログストロン100Ti は、Kシリーズの「天」であり「現実創造」の役割を持ちながらも、周波数帯域などの関係で、そのエネルギーが「ログストロンL」と同様に、「人」に近く、「意志発信」の役割が強いツールでもあります。また、ログストロンKシリーズの中でも、最も多くのユーザーがいる機種です。

## 5. 構文の内容について

お買い上げいただいた状態では、下記の構文ファイルがSDカードにインストールされています。

公響詞  
創造意志情報の展開  
古事記百神  
八百万の神々  
杣祭祝詞  
十種神宝祝詞  
延命十句観音経  
言霊発動  
ゼロポイントフィールド  
産土神働き  
産霊発動言霊  
鎮魂言霊  
情緒バランス  
健康学序説  
健康情報  
過去未来清算言霊  
イヤシロチ化情報  
神剣発動言霊  
安産祝詞  
霊的鬱滞解除  
交通安全言霊  
家内安全言霊  
言霊作成能力向上  
五階層思考  
学習記憶言霊  
天職使命成就言霊  
良縁魂結  
幸福宣言  
金運商売繁盛



ダイエット  
美容

構文の入れ替えのやり方等については、[構文の発信方法](#)をご確認ください。

## 6. 基本的な使い方

### 構文の発信方法

#### Mシステム利用のしかた

ログストロン100Tiは、ダウンロードした構文ファイルを発信する装置です。  
商品のお届け時には、SDHCカードに31種類の構文ファイルが入った状態となっています。

ログストロン100tiは、SDHCカードに構文がインストールされ、本体右側面にセットされた状態で納品されますので、電源を入れていただければすぐにお使いいただけますが、Mシステムを使えばすでにインストールされた構文を別の構文ファイルや、ご自身で作成したオリジナル構文に入れ換えることが可能です。

仕事、家庭、人間関係など日常生活を送るうえで刻々と変わるさまざまな状況や問題に対応するために、構文は出来る限り定期的に変更することをおすすめします。

Mシステムを使えば、インターネットに接続できるパソコンからWeb上で、既存の構文ファイルからお好みのものを選んだり、自分でオリジナル構文を作成してログストロンにインストールすることができます。

紙のせ(※後述)と比較しますと、構文を周波数変換して発信していただく方が、よりダイレクトにログストロン周波数を受け取ることができるでしょう。

ただ、Mシステムはインターネットに接続し、インストールするという時間と手間がかかるため、発信する構文の内容によってMシステムと紙のせを使い分けてみるのも良いでしょう。

#### ●「Mシステム」のご利用について

Mシステムのご利用には、パソコンとネットワーク環境、製品に同梱されている「Mシステムアカウント」が必要です。ご利用方法につきましては、情報サイト「[ロゴサポ](#)」の「[Manual](#)」ページより、「Mシステムの使い方」をご覧ください。

マニュアルページ <https://www.logosapo.com/manual>

サイトアドレス <http://logosapo.com/>

neten



## Mシステムを開く方法(大型機とL併用)

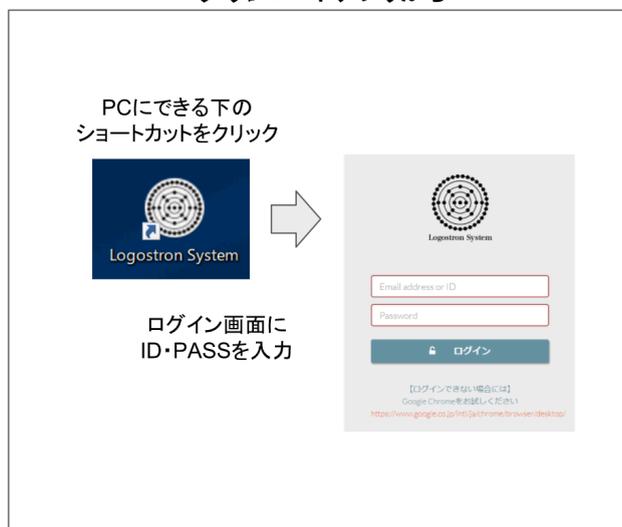
Mシステムを開く方法はブラウザとダウンロードアプリからの2種類があります。  
どちらの方法でもご利用いただけます。

### Mシステムを開く2つの方法(ブラウザとダウンロードアプリ)

#### ブラウザから



#### ダウンロードアプリから



Mシステムブラウザ版はこちらから

<https://beta.logostron-system.net/user/index.php>

最新版のアプリインストーラーのリンクはこちらから

[windows]

[https://beta.logostron-system.net/user/download/app\\_win\\_latest.php](https://beta.logostron-system.net/user/download/app_win_latest.php)

[Mac]

[https://beta.logostron-system.net/user/download/app\\_mac\\_latest.php](https://beta.logostron-system.net/user/download/app_mac_latest.php)

設定方法、インストール方法など詳細情報は、下記リンク先「LOGOSTRON-Support」をご参照ください。

LOGOSTRON-Support - Mシステムアプリのダウンロードと使い方





---

<https://www.logosapo.com/mssystem/download>

*neten*



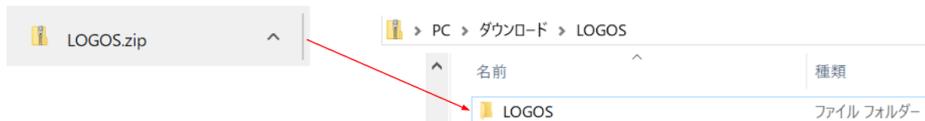
## ブラウザからMシステムを開き、ログストロンLにダウンロードする方法

～ユーザーが構文ファイルの削除、構文ファイルのコピーを手作業で行う方法です～

- ①ログストロンLとパソコンをケーブルで正しく接続する。
- ②ログストロンLの接続先を確認する。(下図はUSBドライブD確認した例)



- ③LOGOSフォルダ内にある構文ファイルをすべて削除する。  
(上記例ではUSBドライブD内にあるLOGOSフォルダ)
- ④Mシステムで構文ファイルをダウンロードする。
- ⑤MシステムからパソコンにダウンロードされたLOGOS.zipフォルダを解凍して下の階層のLOGOSフォルダにする。



- ⑥LOGOSフォルダをクリックで開いて最小単位の LOGOSファイルに展開する。



- ⑦展開したLOGOSファイルすべてをコピー & ペーストしてパソコンの中のログストロンLの接続先に貼り付ける。  
(上記の例ではUSBドライブD:)

## Mシステムを「ブラウザで開いた時」と「ダウンロードアプリで開いた時」の見分け方

### ブラウザ



### ダウンロードアプリ





## 紙のせ

「紙のせ」とは私たちの意志を構文として紙に書き、ログストロンの上に乗せてスイッチを入れることです。

日常生活を送るうえで湧き上がるさまざまな感情や固定観念。これは、時間の経過によって忘れるまで待つのではなく、その場ですぐに祓い、吹き送ることが大切です。

Mシステム利用にはインターネット接続とインストールが必要であるため、すぐに構文を発信したい場合「紙のせ」は有効な手段といえます。

ある特定の意志を紙に書き置くという行為は、その意志をこの現実世界に目に見える形として存在させているという事です。

紙に書かなくても、ご自身で意志を発動させるだけでも本来充分なのですが、紙に書くという行為や紙という物があることにより実感、つまり「意識」が高まるというメリットがあります。

したがって、意識を強化するための行為と捉えると分かりやすいと思います。

ログストロンヘビーユーザーの方は、イライラや、ストレスなどの様々な感情を吹き送ったり、短期間のうちに実現する見込みがある意志は紙のせで発信し、うまくいかなければMシステムを利用してログストロンから発信するというように、状況に応じて使い分けていらっしゃると思います。参考にしてみてください。

### もっと詳しく知りたい！

という方は以下のセクションをご覧ください。

eラーニング ログストロン-使い方 002 構文を書く前に セクション2～7

<https://goo.gl/forms/bzZk9elf5fwiYBAJ2>

## オリジナル構文について

ログストロン100Tiは、ログストロンLに比べ発振出力が高く、発信スピードも高速であるため、広範囲に影響を及ぼします。このため、万が一、誰かを呪ったり、何かにダメージを与えたりという構文が発信されることのないよう、チェックさせていただいております。

構文のダウンロードには、以下のeラーニング「他者のいる構文」を学び、構文ルールをお守りいただくことが必須となっております。

eラーニングを完了後、ルールをよく守り、本機能をご利用ください。

<https://s.neten.jp/HIPkZ>

neten



- ・自律構文…他者を含まない構文のこと。  
例:私は、結婚した。(私の意志であり他者が入っていない)
- ・他者を含む構文…他者が含まれている構文のこと。  
例:私は、花子さんと結婚した。  
(花子さんの内容が含まれている。花子さんの合意が必要です)

## 7. 応用的な使い方

### 水などへの転写

転写した情報がどのくらい保持できるのかについては、転写した媒体の性質や環境によるので一概に言えません。水より固形物の方が保持能力が高いと言われています。また、外部からの強い電磁波や温度により、転写された情報が消去・更新する場合があります。

そのため、水や物体への転写時間についての目安はありません。

ただ、物理的な観点で言いますと、最低1回はインストールしたファイルの情報を再生しなければならぬので、ファイルの再生時間と同じ時間は発信機(コイル)の上に置いておく必要があるというのが一つの考え方です。例えば公響詞は約2000文字の構文ですので、ログストロン100Tiでは、1回発振するのに約3秒かかります。しかし、情報場にすでに全情報が折りたたまれているという観点からは、意識の設定次第で瞬時でも可能となります。

水の場合は、ペットボトルやガラス容器が転写されやすいと言われています。

※ログストロン100Ti本体機の上に直接水分を置くと故障の原因となりますのでおやめください。  
※水分への転写にはオプション品のゼロ磁場プレートコイルをお使いください。

### 逆作用とは何か

逆作用とは、意志を発信しているはずなのに自分が発信したこととは逆の結果が起こることです。

「逆作用」という言葉はユーザーの方から生まれたもので、それに対応したベーシックファイル「逆作用吹き送り構文」「逆作用最適化構文」が作られています。

逆作用が起きた場合は、自分の発信している意志が「本心からの意志」なのかを客観視する必要があります。



例えば「仕事で活躍したい」という意志を発信しても、仕事内容やその方向性が自分のしたいことではない方向に向かっている場合、それに気づかせるような失敗が起きて「活躍できない」という逆の現実になる場合があります。

また、「結婚したい」と発信しても、それが世間一般でいう観念で起きている意志である場合は、「結婚は自分にとって間違った選択なのではないか」と気づかせるような現実が起きます。

こういった逆作用が起きた場合、発信している構文を見直してみる必要があります。

逆作用によって「思っていたのとは逆」の現実を体験することで、自分の観念や思い込みがリセットされたときに、突然うまくいったりすることもあります。

大事なものは、自分の意志すらも祓って「ゼロ(空)」の意識から意志を発信することです。

また、本来の意志なのに実現しないのであれば、外部から霊的な要因などの邪魔が入っているため、ユーザーの意識の状態にログストロンが対応できていない可能性があります。neten Inc.では意識のあり方とその進化のための学びの場をご用意していますので適宜ご利用ください。

## もっと詳しく知りたい！

という方は以下のセクションをご覧ください。

eラーニング ログストロン-効果003 ログストロンの結果

<https://goo.gl/forms/xnvHDbKGS0aHb5Qo1>

## 実現しやすい構文 —意志と願望の違い—

ログストロンは私たちの「意志」を構文として発信するためのものであって、願望を実現するものではありません。

ここでいう願望とは、「私だけが良ければそれでよい」「私の願望が叶うことで誰かが不利になっても構わない」という意識のある願いのことです。

また、「自分が良ければそれでよい、誰かが不利益になってもかまわない」という意識がなかったとしても、結果的に誰かが不利益を被る内容であれば叶いません。「自分の願望を叶えたい」という主観が強くなりすぎてはログストロンを使っても叶いにくいでしょう。

たとえば、「地域で一番の売り上げをあげたい」という願望に対して、実際には商品の購入者や、同じ地域にいる同業他社といった他者の存在と意志によって現実は成り立っているという事実があります。



そのとき、私一人だけに都合のよい現実をいくら願っても、他者がその「願い」を望まない限り、現実として実現させることはできません。

「この構文は私だけに都合のよい願望になっていないか」「この構文が実現することで不利益を被る存在はいないか」を常に意識してみましょう。

構文の実現に関係する相手や、構文が周囲の環境と調和しているかを客観的な意識で俯瞰できるようになると、自分の願望が叶いながら他者の幸福にも繋がる役目を果たせるようになり、ユーザーの満足度も増すようです。

ただし、他者の幸福だけを願えばいいというわけでもなく、重要なのは私たちが本来持つ「意志」の実現です。

「私」だけでなく、すべての「他者」にとって最適な意志を発する状態を研究所では「公の精神」と言いますが、公の精神から出た意志が実現しやすい傾向にあるようです。

## もっと詳しく知りたい！

という方は以下のセクションをご覧ください。

eラーニング ログストロン 構文 005 願望を意志にする「語尾の選定」

<https://goo.gl/forms/U9E57yyn3n1FNAP1>

eラーニング ログストロン-仕組み 10X 願望実現

<https://goo.gl/forms/Kic3xPygK95ynGXz2>

eラーニング ログストロン-使い方 00X 発信速度・キーログ

<https://goo.gl/forms/3JXcqiJZEce9rmD3>

eラーニング ログストロン-効果003 ログストロンの結果

<https://goo.gl/forms/mSHdAQLAncaM3hIP2>

## 構文の発信期間について

一つの構文を発信する期間は構文の内容や個人差がありますので一概には言えませんが、定期的に構文を見直して発信していただくことをおすすめしております。

具体的には、短期的に達成する目標と長期的に達成する目標を分類していただき、例えば、1年後に達成する(短期的な)目標は3ヶ月ごとに客観視して、構文見直しを行う。

10年後に達成する(長期的な)目標は1年後に客観視して構文見直しを行う、という方法です。

達成見込み期間が数日のものであれば、適宜見直しをしていただければと思います。

構文発信スケジュールシートはこちら

<https://s.neten.jp/f2ZQ3>





## 構文発信スケジュールシート

～構文見直しのサイクルを持つことで、意識進化を確実にする～

テーマ					
発信開始日					
実現時期	発信する構文	見直しサイクルの目安	見直し予定日	見直して客観視をする。	
				【効果】意識の変化を感じましたか？	【結果】構文の実現はしましたか？
基本構文 (必須情報・祕い・結果など、基本構文として発信するファイル)		都度			
一生目標		三か月			
超長期目標 (10年以内)		三か月			
長期目標 (5年以内)		毎月			
中期目標 (1年以内)		隔週			
短期目標 (数か月以内)		毎週			
今すぐ目標 (今すぐ実現)		毎日			

**もっと詳しく知りたい！**

という方は以下のセクションをご覧ください。

eラーニング ログストロン-使い方 001 スイッチオン！その前に セクション10

<https://goo.gl/forms/jzIFbjemGLn1RMqG3>